



目指す 児童像

し自然に親しむやさしい子
じ自分で学び考える子
き気力・体力を高める子
小将来の夢をめざす子

令和7年11月 7日
平戸市立志々伎小学校
校長 山田 泰生
No.96

志々伎っ子フェスタの御参観 ありがとうございました

今年度から地域の皆様にも御案内したところ、多数の参加をいただき、ありがとうございました。多くの方がいらっしゃったので、自分の出番でのやりがいを感じることができたと思います。全校合唱もお褒めの言葉をいただきました。



フォロー言葉を重ねる

志々伎っ子フェスタの会場設営のとき、私が画鋏の入っているケースを落とし、床に画鋏をばらまいてしまいました。

そのことに気付いた多くの子どもたちが駆け寄り、一緒に画鋏を拾ってくれました。そのとき、誰かはわからなかったのですが、

「誰でも間違いはある」と言い、それを聞いた数名が同じように、

「うん。誰でも間違いはある」と言ってくれました。

私はとっても安心しました。そのときの皆さん、ありがとう。

誰かが失敗をしたとき、

「何やってんの。」

「あーあ。先生に言おう。」

「自分のせいだろう。」

と責めるより、今回みたいに言ってくれたら救われますね。それも、そのフォローする言葉を周りの人も重ねて言ってくれることが、その人の心を救います。

フォローする言葉をかける
その言葉かけを何人も重ねる

「言葉の力」は大きいです。ぜひ、今後もこのように言葉を使ってほしいと思います。